

官民・産官学連携による新興国での取組

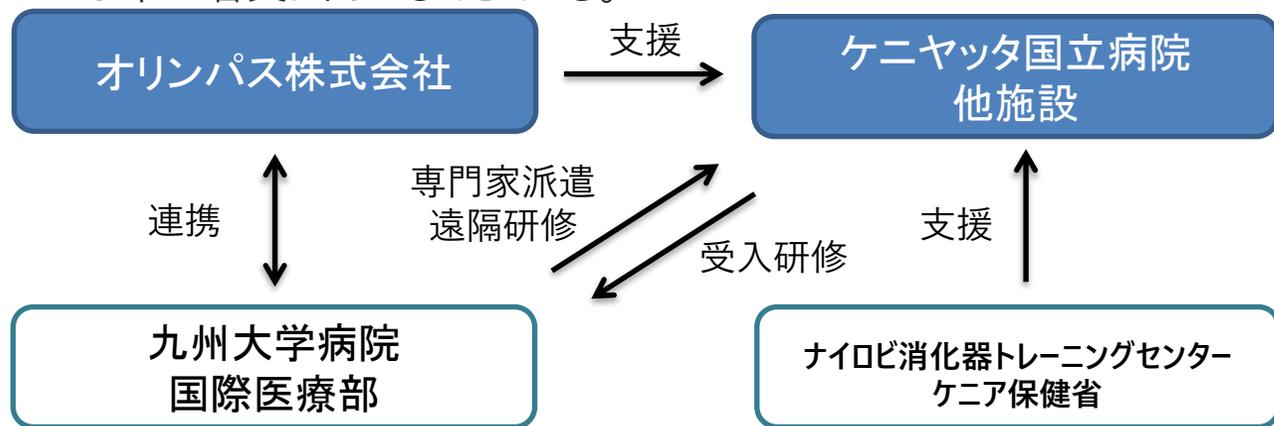


活力ある
未来の共創を、
アフリカと共に。

2025年8月20日-22日
パシフィコ横浜

「ケニアにおける消化器疾患診療の人材育成支援（内視鏡領域）」

- 消化器内視鏡に関する教育活動を産学協同で行い、ケニアの消化器疾患の診療水準向上に向けた人材育成を図る。消化器内視鏡による診断・治療の普及を通じて、特にがんの早期発見・早期治療を実現し、ケニア国民の健康寿命の延伸に貢献する。また、本事業を通じて最新の日本の医療技術及び医療機器の有用性の認知度向上を図り、将来的にケニア国内での普及・定着を目指す。
- 現地研修や本邦研修での日本人講師（九州大学病院）による講義・臨床指導・実技トレーニングを通じて、ケニア医師の知識やスキルが年々着実に向上してきている。



KYUSHU
UNIVERSITY



OLYMPUS

※本事業は、国立健康危機管理研究機構が主体となって実施する厚生労働省より委託された令和7年度医療技術等国際展開推進事業です（ケニア事業は、令和5年度からの3年計画で実施中）